

科目名		演習Ⅱ（民法）	
担当教員	金 亮 完	科目区分	演 習
開講区分	通 年	単 位 数	4 単 位
曜日時限	月曜・2時限	開講年次	2 年
到達目標	本演習では、各自のテーマに基づいて修士論文を作成する。		
授業概要	<p>本演習では、各自が決めたテーマに基づいて修士論文を完成させる。各自の進捗状況を報告するとともに、その内容について受講生どうして討論を行い、修士論文の内容を深化させていく。前期中の完成を目指し、後期には内容の微修正を目標とする。</p> <p>修士論文を完成させることは、茨の道であり、心身の両面に渡って苦勞を伴うものである。覚悟して取り組んでもらいたい。</p>		
授業計画			
回 数	内 容		
第 1 回	オリエンテーション		
第 2 回	各自の修士論文のテーマ・問題意識・方向性の報告		
第 3 回	各自の修士論文のテーマ・問題意識・方向性の報告		
第 4 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 5 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 6 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 7 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 8 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 9 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 10 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 11 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 12 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 13 回	全員検討会：現時点での修士論文の輪読		
第 14 回	全員検討会：現時点での修士論文の輪読		
第 15 回	前期のまとめ		
第 16 回	後期のオリエンテーション		
第 17 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 18 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 19 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 20 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 21 回	修士論文の進捗状況の報告・討論		
第 22 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 23 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 24 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 25 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 26 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 27 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 28 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 29 回	全員検討会：完成した修士論文の輪読		
第 30 回	まとめ		
準備学習等 （課題・予習・復習・調査等）	各回の報告者が用意したレジュメ、および、事前に教員から配布される判例または論文に目を通しておくこと。		

評価方法・基準 ・講評の方法	レポート（５０％）、課題や講義時の発言（５０％）で評価する。 講評については、メールで個別に対応する。詳細については、授業で連絡する。
テキスト・参考書	使用しない。
前年度の授業を ふまえた今年度 の授業方針	前年度の成果を踏まえ、本年度も双方向型の講義を行う。
学生への メッセージ	双方向型の授業を行うので、受講生は、報告者および担当者の質問に対する応答や積極的な発言が求められる。
授業に参考と なるサイト	最高裁 HP http://www.courts.go.jp/
関連する画像	
その他・備考	